



第31回 - どんな条件でも必ず活路がある（その１） -

- 問題は「頭の中のもの」を取り出して具体化する作業だ -

忘れてならないのは、「イメージは、心にしっかり焼き付けられた時点で、それなりの現実性をもつということである。

ある牧師が積極思考について大学で講演したとき、一人の青年が話しかけてきた。

彼はエレクトロニクスを専攻して、小さな工場を建てるのが夢だといい、詳しくその内容を語った。心の中で、何から何まで出来上がっていた。

「でも」と彼は言った。「僕には資金がないんです。果たして工場なんかつくれるのかどうか」

「でも、もう立っているじゃありませんか」と牧師は言った。「もう工場は完成していますよ - あなたの心の中にね」

「それはビジョンに過ぎません。ただの夢です」と彼は言った。

「それが素晴らしいことなんですよ。それが第一歩で、しかも一番大事な段階なんです。間違っても工場が建たないなんて自分に言ってははいけませんよ。もう建っているのですから。あなたの意識の中には。

次はそれを頭の中から出して、具体化することです。そして第二段階も最初の一步と同じだけの確信を持って進めばよろしい。あとは忍耐と決意と時間の問題だけです」

「まずは夢見ることから始まります。夢をイメージの中で完全に描ききることです。それから懸命に努力し、試練に耐え、思い切って賭け、夢を無くさないようにすることです。これだけのことを同時にやっごらんない。失敗するはずがありません。いずれわかるでしょう」

彼は去っていった。もう彼に会うこともないと思っていたが、それから１年後・・

「僕を覚えていらっしゃいますか？」とその青年が訪ねてきた。「ひとことお知らせしたくて伺いました。工場、建ちましたっ！」

「よかった。でも、覚えておきなさいよ。工場はね、前からずっと建っていたんだということを！」

- プログラムされたイメージ通りに体は自然に動いてゆくのだ！ -

・・・意識的に行う場合とそうでない場合とがあるが、有名なスポーツ選手はよくイメージングを利用する。走り高跳びで優勝した選手のジャンプする前の姿を見たことがあるだろうか？ 走り出す前に、たいい長い間、地面を見つめる。この瞬間に彼はバーを飛び越す自分を想像しているのだ。体がこのイメージを受け入れたように感じてから、実際にスタートするのだ。

あなたの体は、心の中に強く焼き付けられたイメージ通りに動いて行くのです。

<MIKO>

参考文献：人間向上の知恵 ノーマンピール（謝世輝訳）三笠書房